

青森市の戸建住宅に世界初の灯油仕様家庭用燃料電池を設置 水素社会の扉を開く～「ENEOS ECOBOY」～

記者各位

当社(社長:西尾 進路)は、2006年7月21日に灯油仕様1kW級家庭用燃料電池「ENEOS ECOBOY」の第1号機を青森県の戸建住宅(青森市浪館前田)に設置いたしましたのでお知らせいたします。灯油仕様1kW級家庭用燃料電池の戸建住宅への設置は世界初の事例となります。

「ENEOS ECOBOY」は、当社が荏原バード株式会社および株式会社荏原製作所との共同開発により2006年3月に商品化したものです。「ENEOS ECOBOY」は、電気と熱を同時に発生させるコージェネレーションシステムで、総合エネルギー効率が81%と極めて高く、CO2の排出量を30～40%削減することができるのが特長です。

なお、青森県は「あおり水素エネルギー創造戦略」を策定し、将来の水素社会を先取りした研究開発等を推進しています。今回、当社は青森県からの委託を受けて「ENEOS ECOBOY」を設置し、灯油使用量や排熱回収量等の運転データを提供することにより、青森県の一般家庭における熱需要特性への適応性を追及し、さらなる商品開発に向けて、青森県と連携して取り組みを進めてまいります。

当社は、企業のグループ理念の一つに「Environmental harmony『地球環境との調和』」を掲げており、今後も地球環境に優しい燃料電池システムの普及に向け様々な施策に取り組んでまいります。

記

「ENEOS ECOBOY」の仕様

(1) 定格発電出力 950W

(2) エネルギー効率

発電効率 35%(LHV※1)

熱回収効率 46%(LHV※1)

(3) 貯湯槽容量 200リットル

(4) 燃料 ENEOS FC灯油(燃料電池専用灯油)※2

(5) 大きさ

発電ユニット:幅900×高さ900×奥行き350mm

貯湯ユニット:幅640×高さ1,990×奥行き740mm

※1 LHV:Lower Heating Valueの略称。低位発熱量。燃料の持つ発熱量から、燃料の燃焼によって生じる水蒸気の凝縮潜熱を差し引いた発熱量のこと。

※2 一般灯油は使用できません。



